

## 販売管理ソフト変更で業務効率化

## 三和メンテナンス

三和メンテナンス(大阪市住之江区)は、マンション・事務所・病院などの清掃、リフォームを手掛ける会社。高本啓子会長が1991年に創業、現在は、高本大輔代表取締役が2代目として事業を引き継いでいる。高本会長は、住之江区で豆腐店や喫茶店を開業し、その後、清掃業に転身するなど、裸一貫で商売を始めた異色の経歴の持ち主であり、商売をする上で「人とのつながり」、「信頼獲得」、「感動提供」を何より大切にしてきた。その精神は、同社の経営理念にもなっており、従業員が理念を共有することで、丁寧な清掃・クリーニングがお客様との信頼関係をより深めてきた。



三和メンテナンス

高本啓子会長(右)

総務部の白原美智子氏(左)

ワンオペ総務担当者の仕事をデジタル化で軽減

「清掃業務は、値上げが難しく、ここ最近の売上は横ばい。清掃業界全体が価格競争に陥っている。なんとか売上を上げて少しずつでも結果を出したい」と高本会長は考え、本所の松永豊経営指導員に相談。松永指導員は、ワンオペで経理や労務業務を行う総務担当者の負荷をデジタル化で軽減することにより、余力が営業強化につながるのではと考え、本所の「IT・ビジネスアプリ導入サポートデスク」を紹介した。

同デスクの川野太コーディネーターが訪問し、使用ソフトを確認したところ、同社の業務にはそぐわないソフトだと判断。より顧客管理と利益管理に注力するため、川野コーディネーターのアドバイスにより、2023年に導入予定の「インボイス制度」にも対応できる販売管理ソフトに変更し、2021年10月より本格的な運用を開始した。「変えて良かった点は、今まで単発の仕事の請求書はエクセルで別に作成していたが、その作業が不要になり、月末にソフトで一括して自動集計できること。また、今までは、顧問税理士に月1回訪問してもらっていたが、現在は月末の販売データを税理士にメールで送り、アドバイスをもらうようになり、手間が大幅に減った」と同社総務部の白原美智子氏は話す。

変わらないもの、変わっていくもの

「今後の課題は、取引先開拓。お客様の中には東京へ移転した会社などもある。今までは近所にチラシのポスティングを行っていたが、反応は鈍く、限界を感じている。仕事は大阪を中心に近畿一円でも可能であるので、オンラインでの営業活動にも力を入れていきたい」と高本会長は語る。今後は、同業他社と差別化した付加価値のあるメニューの開発やSNSやホームページを活用した集客の仕組みづくりが必要であるので、引き続き、同デスクで支援していく予定である。

「掃除は目配り、気配り、心配りが大切。私は掃除が心から好きであり、掃除をすることで、皆様の健康をお守りしたい」と高本会長。その精神は同社にずっと息づく。

## 企業概要

|         |   |
|---------|---|
| 企業名:    | 三和メンテナンス  |
| 所在地:    | 大阪府大阪市住之江区北加賀屋2-7-10                                |
| 設立日:    | 平成3年3月29日   |
| 業種:     | 清掃、リフォーム、マンション管理清掃                                  |
| Webサイト: | <a href="https://sanwam.jp/">https://sanwam.jp/</a> |

